



あい通信

発行
 2011 愛媛高次脳機能障害者
 8月 を支援する会「あい」
 号 連絡先(0897-56-7083)
 西条市福武甲 537-7
 平成 23 年 7 月 25 日

高次脳機能障がい者は、どんなに理解のある人や、家族との間にも、障がい者と健常者との見えな
 い(気付かない)壁がある。そのことで脳疲労が蓄積する。当事者同士だと感覚的に受け入れ、分かり
 合えるものがある。心が拓かれる。健常者は身体が疲れるが、高次脳機能障がい者は脳が疲れる事
 を忘れないで下さい。私たちは初心に戻り支援活動を行います。今月号から当事者のための概要版。

案内

● 9月定例会

日時 平成23年9月18日(第3日曜日)午後1時~4時
 会場 愛媛県身体障害者福祉センター 松山市道後 県民文化会館北
 内容 家族:近況報告からフリートーキング
 当事者:レクリエーション、終盤は合同になります。

● 8月定例会は、お休みです。



報告

● 7月定例会 参加 当事者4人 家族5人 支援者4人 計13人

家族:当事者の切実な問題に話が尽きませんでした。

東予南予の人、特に南予の人にとっては、高次脳機能障害の認定を得るのに何度も松山へ足を運ばなければなりません。出かけることが大変困難な状況であることを思うと、支援が行き届かない現状を嘆かざるを得ません。

★ 愛媛県版高次脳機能障害スクリーニング検査が、評価WGによってできました。

早く、愛媛県版スクリーニング検査が行き渡ることを切に思います。

評価WG グループリーダー 三澤 一登 先生の言葉です。

「県下の関連する機関や団体がチームとなり、高次脳機能障害者や家族が安心して生活できる県づくりを目指すものである。」

吉田町からMさんが出席してくださいました。30年前、新婚5年目の事故以来、3人の子供さんをお育てになったご苦労の、一端を聞かせて頂くと同時に、生活上工夫されたことなどもお話いただき、大きな力をいただきました。

当事者:越知先生の楽しいセンスあふれるご指導で、七多飾り作りでした。それぞれが、自分や家族や「あい」への想いを書きつづりました。かわいい飾りが素敵です。

終盤は家族も合流して願い事と、飾りに花を添えました。

● 10月定例会

日時 平成23年10月16日(第三日曜)午後1時~3時
 場所 松山市野外活動センター
 内容 家族,当事者:バーベキューで話そう 費用は一人1000円程度

★6・7月県内では、

- 平成23年度全国地域リハビリテーション合同研修会 in えひめ
- 平成23年度愛媛県高次脳機能障害支援普及事業連絡協議会
- 第1回高次脳機能障害研修会、第2回高次脳機能障害研修会
- 拠点機関高次脳機能障害支援普及事業講習会
- ◎自立支援協議会 松山支部 高次脳機能障害支援プロジェクトのキックオフ

予告

- H様よりご寄付いただきました、ありがとうございます。
- 定例会に参加下さい。
- 「愛くぼ」への参加者を常事募っています。(毛利、一色、森)
- 会員でお忘れの方は会費をご納入下さい。

